

## 富山・高岡デザイン・文化視察旅行のご案内

2017年9月北海道デザイン協議会

【 催行主旨 】 富山は古くは越中の国と呼ばれ、日本海に面した人口106万人余りの県で、北前船の寄港地であったことでも知られ、3,000メートル級の立山連峰から流れ落ちる7本の川で発電した電力を活用したアルミ精錬と、YKK・三協立山アルミなどの関連製品を作ることが産業の中心です。古くからある製菓、売菓も盛んで、高岡地域を中心とした銅器、漆器などの伝統産業も盛んで、1980年代に中沖豊前知事が「デザイン立県」を提唱し「富山インダストリアルデザインセンター」が設立されました。それが現在の「富山総合デザインセンター」へと発展し、富山製品の付加価値アップに寄与しています。当会会員が富山・高岡のデザインと文化に触れ、北海道との繋がりを探るとともにデザイン立県としての取り組みを視察し、富山デザイン協会との交流をはかる視察旅行です。

◎ 催行日 2017年11月16日〔木〕～18日〔土〕／2泊3日

◎ 行程・訪問見学先

● 11月16日〔木〕

7:30 新千歳発→9:05 羽田着→9:40 羽田発→10:40 富山空港着→到着後昼食各自  
13:00～14:30 県立富山ガラス工芸研究所見学  
15:00～17:00 富山県美術館見学/開館記念展パート1 生命と美の物語-楽園をもとめ  
終了後環水公園散策  
18:00 ホテルドーミーイン富山 チェックイン/夕食〔各自〕

● 11月17日〔金〕

10:00 金属工芸企業能作見学/昼食同所レストラン〔各自〕  
13:00 富山県総合デザインセンター見学  
14:00 富山県デザイン協会会員との交歓相互の活動、作品紹介  
16:00～高岡マンテンホテルチェックイン/夕食〔各自〕

● 11月18日〔土〕

10:00～国宝 瑞龍寺 参観高岡 大仏参観〔予定〕→12:00 昼食〔各自〕  
13:00～工芸の町 金屋町参観  
15:30 小松空港着→16:30 発→17:40 羽田着→19:00 発→20:30 新千歳着

● 参加費用(概算) 2名1室: ¥69,000前後

1名1室 ¥71,000前後

\* 最終的な日程と費用等は現在最終調整中